

コンビネーション351号

あいさつは先に大きな声で

函館チェスサークル・インターネット通信
2017年4月21日発行 訂正版



oooooooooooooooooooooooooooooooo

勝敗を気にしすぎないで

oooooooooooooooooooooooooooooooo

前回の公式戦を掲載します。

1. ラウンド 日付 2017/04/15

Bo.	Name	Elo	結果	Name	Elo
1	渋谷 快成	1529	1-0	高橋 雅音	942
2	金城 康弘	1451	1-0	木村 勇成	1009
3	中川 啓	949	0-1	金城 透弥	1383
4	工藤 永柊	0	0-1	肝付 凱帆	1069
5	安齋 和真	918	½-½	肝付 朝向	800
6	小林 禮太	0	0-1	高橋 雅琴	879
6	木村 明音	800	1-0	工藤 星莉榎	0

前号の訂正。木村勇成 1-0 金城透弥

チェスは勝負という面もあるので、勝てばうれしく、負ければつらい。必勝の試合を偶然負けたり、時間で負けたりすることもあります。でも勝敗を気にしすぎないでほしいです。

函館の中で、勝つ人、負ける人が固定しがちですが、実は、勝つ人と負ける人の差はそれほど大きくありません。

oooooooooooooooooooooooooooooooo

マスターを目指してほしい

oooooooooooooooooooooooooooooooo

強くなってください。強くなれば、前回ここに来てくださったマスターたちのように、函館の誰にでも勝てるようになります。先生にも楽勝です！

みなさんにはマスターを目指してほしいのです。

では、マスターになるにはどうすればいいのか。

ある世界チャンピオンはそれを聞かれてこう答えました。「真剣勝負をして100回負けよ」と。

負けたくない相手を探して対局すればいっぱい勝てます。勝てば、それはそれで楽しいでしょうが、強くはなりません。マスターになるためには強い人を選んで対局してください。負けてもいいのです。特に函館の公式戦は順位を争う訳ではないですし、実力をみがくために対局しているのですから。

oooooooooooooooooooooooooooooooo

勝敗よりマナー

oooooooooooooooooooooooooooooooo

遊びでするなら別ですが、函館のチェス教室で行う対局は真剣勝負であり、実力をみがくための勝負です。ですから、対局する全員が「チェスが大好きでがんばっている人」なのです。

そう考えれば勝って「ボコボコだったな」とか「ざまあみろ」とか相手を馬鹿にすることはとんでもないことですよ？負けても自分が強くなればいだけで、下を向く必要はありません。

勝ったら負けた相手の気持ちを考えてください。負けたら相手の強さをたたえてください。

チェス教室ができたころから「勝敗よりマナー」と言い続けています。その意味をもう一度考えなおしてほしいです。

oooooooooooooooooooooooooooooooo

チェス大会にどんどん参加を

oooooooooooooooooooooooooooooooo

4月30日から東京、鎌田で全日本選手権が開幕します。文字通り日本一を決める大会で全国から強豪が終結。みなさんにもいつかはその舞台に立ってほしいです。

7月1日にサマー大会が札幌で。21日から全日本ジュニア、23日に小学生選手権が東京で開催されます。ジュニアには渋谷君が参加予定。みなさんもチェス大会にどんどん参加を考えてください。

(東京には山田無料宿泊所もあります！)

函館でも5月21日に大会をと思ったのですが、会場がとれません。そこで、**5月19日にチェス教室会場でブリッツ大会を行う**ことにしました。カレンダーも変更します。ご承知おきください。

また、来週4月28日もチェス教室やります！

<教室配布版を改訂しました>

